

ふしょうっこ日記

令和7年9月12日

「2年6年身体測定」

今日は、2年生と6年生の身体測定がありました。



まずは、2年生の保健の話です。テーマは、「上手に手洗いでできるかな」でした。「どんなときに手を洗うのか」「どうして手を洗うのか」「手についたばい菌が体の中に入るとどうなるか」と話が進みました。ばい菌が体の中に入ってくると、みんなの体の中にいる「免疫ヒーロー」が、ばい菌から体を守るために働いてくれます。「ばい菌の数を減らして、免疫ヒーローを助けよう」ということで、手の洗い方を学習しました。「①手を水でぬらして石けんを広げる②てのひらをゴシゴシ洗う③手の甲を伸ばすようにこする④指の間をモミモミしながら洗う⑤指の先を手のひらでゴシゴシ洗う⑥親指をもってクルクル洗う⑦手首をクルクル洗う⑧石けんをしっかり流す⑨きれいなハンカチでふく」という流れを練習しました。「ハンカチを持ってきた人？」の問いかけに、手の挙がらない人が……。火曜日から、ハンカチも忘れずに用意してくれると嬉しいです。

次に、6年生の保健の話です。「ちょっとした『なぜ?』という気持ちは『好き』の芽であり、その気持ちを大事にして大きな花を咲かせてほしい」という教育実習生のメッセージから話が始まりました。そして「みんなの体で起こっている不思議」というテーマで、①身長はどうやって伸びるの? (答: 骨の端の骨端軟骨が伸びる) ②指がポキポキ鳴るのって何の音? (答: 関節液内の気泡がはじける音) ③熱が出るのはなぜ? (答: 体の中の免疫が菌やウイルスに立ち向かうために体温を上げる) という3つのクイズや楽しいエピソードをとおして、体の不思議について知りました。小さな疑問や好きな気持ちを大事にする人が増えるといいなと感じました。

